



KAC

サポートガイド

— 2024 —

入学及び学生生活に関し、校納金の負担を軽減する
多様な免除制度を完備しております

各 種 制 度

K A C 奨 学 金

教 育 訓 練 給 付 制 度

学 費 サ ポ ー ト

校 納 金 分 割 納 入 制 度

日 本 学 生 支 援 機 構 奨 学 金

学校法人 九州アカデミー学園

KACサポート制度

重要

KACサポート制度を利用する方は、入学願書の「KACサポート制度」の欄に利用する制度名を必ずご記入ください。対象者が該当する場合はKACサポートを受けることができます。

制度名	対象者	サポート(免除)額	免除額合計(最大)
指定校推薦制度	本学園が指定する高等学校長の推薦を受けられる方	入学金より5万円	5万円
高等学校推薦制度	①高等学校長の推薦を受けられる方 ②部活動指導者の推薦を受けられる方 ③担任の先生からの推薦を受けられる方	入学金より3万円	3万円
公募推薦制度	①教育機関の長の推薦を受けられる方 ②施設・事業所・各機関の長の推薦を受けられる方 ③在校生・卒業生からの推薦を受けられる方	入学金より3万円	3万円
卒業生優遇制度	卒業生で再度入学を希望される方 ※1年課程は対象外	入学金半額 【最大】20万円 授業料より60万円(年間20万円)	80万円
家族割引制度	①本学園の在校生の家族 ※2親等以内の家族対象 ②本学園の卒業生の家族 ※2親等以内の家族対象	入学金半額 【最大】20万円 授業料より30万円(年間10万円)	50万円
兄弟姉妹割引制度	兄弟姉妹で2人以上が同時に入学する家族	入学金半額 【最大】20万円 授業料より30万円(年間10万円)	50万円
トリプルライセンス制度 ※本校新卒者限定	鍼灸師科又は柔道整復師科の卒業生で、「はり師」「きゅう師」「柔道整復師」の3つの資格を取得するために卒業後引き続き入学される方	受験料 1.5万円 入学金全額 40万円 授業料より90万円(年間30万円)	131.5万円
有資格者特別制度	指定する対象資格を取得している又は取得見込の場合 ※1年課程は対象外	入学金半額 【最大】20万円 授業料より30万円(年間10万円) 実習費より30万円(年間10万円)	80万円
はり師・きゅう師・柔道整復師 トリプルライセンス制度	「はり師」「きゅう師」又は「柔道整復師」の国家資格取得者でトリプルライセンスを目指す方	入学金半額 【最大】20万円 授業料より30万円(年間10万円) 実習費より30万円(年間10万円)	80万円
転入学優遇制度	本学園と同分野の大学・短大・専門学校等の養成校に在学中、又は卒業した方で志望する分野の基礎分野・専門分野を履修した方	入学金より10万円 授業料より30万円(年間10万円) 実習費より10万円(3年編入時のみ)	50万円
シニア優遇制度	55歳以上の方で本学園が指定する国家資格取得を目指す方	入学金半額 【最大】20万円 授業料より30万円(年間10万円) 実習費より30万円(年間10万円)	80万円
シングルマザー シングルファザー優遇制度	母子家庭の母又は父子家庭の父で指定する国家試験取得を目指す方 ※18歳以下の子が対象 ※出願時に戸籍謄本を同封ください。	入学金半額 【最大】20万円 授業料より30万円(年間10万円) 実習費より15万円(年間5万円)	65万円
就学支援制度	就職から進学へ進路変更をする方又は離職後、進学希望する方で国家資格取得を目指す方で20歳未満の方	入学金半額 【最大】20万円 授業料より30万円(年間10万円)	50万円

※上記サポート制度は重複して適用されません。

KAC奨学金

奨学金名	対象者	奨学金の額
歯科衛生士奨学金	歯科衛生士を目指して勉学に励む学生に対し、歯科医院様より奨学金が支給されます。卒業後、契約年数勤務することにより返還義務が免除されます。 ※奨学金支給歯科医院様…95歯科医院	月3万円(3年間 108万円) 月4万円(3年間 144万円) 月5万円(3年間 180万円)
歯科技工士奨学金	歯科技工士を目指して勉学に励む学生に対し、歯科技工所様または歯科医院様より奨学金が支給されます。卒業後、契約年数勤務することにより返還義務が免除されます。 ※奨学金支給歯科技工所様…1社 ※奨学金支給歯科医院様…5歯科医院	対象/歯科技工士本科 技工所 年35万円(2年間70万円) 歯科医院 月 3万円(2年間72万円)
歯科技工士特別奨学金	歯科技工士国家資格取得者で歯科技工士専攻科に入学し更に高度な技術を目指して勉学に励む学生に対し、歯科技工所様または歯科医院様より奨学金が支給されます。卒業後、契約年数勤務することにより返還義務が免除されます。 ※奨学金支給歯科技工所様…12社 ※奨学金支給歯科医院様…5歯科医院	対象/歯科技工士専攻科 技工所 年65万円~70万円 歯科医院 月 3万円(1年間36万円) 年65万円~70万円

教育訓練給付制度

制度名	対象学科	支給要件等	支給額	最大額
専門実践教育訓練制度	歯科衛生士科	①雇用保険の一般被保険者(在職者) 受講開始日現在で雇用保険の一般被保険者であった期間が10年以上ある方 ②雇用保険の一般被保険者であった方(離職者) 一般被保険者でない方のうち、離職日の翌日以降、受講開始までが1年以内であり、かつ一般被保険者であった期間が10年以上ある方 ※但し、①②とも初回は期間が2年以上	教育訓練経費の50% (年間40万円上限、最長3年間) 最大120万円 【追加支給】 資格を取得し、1年以内に一般被保険者として雇用された場合 教育訓練経費の20% 最大48万円	168万円

(注) 対象学科は変更になる場合があります。

■専門実践教育訓練指定講座の支給額(3年間)

学科名	年	受講費用	教育訓練経費(最大)	支給額(教育訓練経費の50%)	追加支給額(教育訓練経費の20%)	支給額合計(最大)
歯科衛生士科	3年	2,425,482円	1,930,000円	960,000円	391,000円	1,351,000円

(注) 申請には要件、申請日等ありますので、詳しくは最寄りのハローワークにお尋ねください。支給額は最大の金額であり、受給者によってはこの金額を下回ることがあります。

学費サポート

名称	対象者	利用できる納付金	利用金額	返済方法	手数料
オリコ学費サポートプラン	本学へ入学予定または在校生の保護者様(法定代理人)で安定した収入がある方	入学金/授業料/実習費/施設維持費/教材費/研修費などの学校納付金	10万円以上 500万円以内	①通常返済(元金と分割手数料の支払) ②ステップアップ返済(在学中は分割手数料のみ、卒業後支払) ③親子リレー返済(卒業後子供に引継)	4.1%(固定)
問合せ オリエントコーポレーション 学費サポートデスク ☎0120-517-325 https://www.orico.tv/gakuhi					
セディナ学費ローン	本学に進学または在学する学生の親権者様(法定代理人)	入学金/授業料/実習費/施設維持費/教材費/研修費などの学校納付金	10万円以上 500万円以下(累積)	①元利均等分割返済(ボーナス加算可能) ※ボーナス加算額は元金の50%以内 ②措置型分割返済 ※措置期間中は残債方式により算出された契約者負担手数料(金利)のみ 返済期間 最長10年(120回) ※元本措置期間は最長48ヶ月且つ在学期間中で設定	4.1%(固定)
問合せ セディナカスタマーセンター ☎0120-686-909 https://www.cedyna.co.jp/loan/alliance/tuition					
国の教育ローン「日本政策金融公庫」	入学・在学される方の保護者で、日本政策金融公庫が示す条件を満たす方	入学金/授業料/実習費/施設維持費/受験料/教材費など	学生1名につき 350万円以内	15年以内(交通遺児家庭またはひとり親家庭の方は18年) ※据置期間…在学期間	1.95% (ひとり親家庭の方) 1.55% R5.1.1現在
問合せ 日本政策金融公庫 教育ローンコールセンター 【ナビダイヤル】0570-008656					
佐賀銀行「教育ローン」	入学予定者の保護者、または本人で安定した収入がある方	入学金/授業料/実習費/施設維持費/受験料/教材費など	10万円以上 500万円以内	10年以内(据置期間含) ①元利均等毎月返済 ②ボーナス増額返済との併用 ※据置期間…在学期間	優遇金利 2.3~2.6% 一般金利 2.9%
問合せ さざん コールセンター ☎0120-874-312					

校納金分割納入制度

条件 「教育ローン」や「オリコ学費サポートプラン」等をご利用できない方で一定の条件を満たす方

概要	利用できる納付金	納入方法	分割納入初回振込日	申込方法
学費の納入は前期・後期2回の分納が原則ですが2回分納が困難な方に対して実施しています。	授業料/実習費/施設維持費のみ	「自動送金」による 毎月均等払	その年の4月より毎月指定日(原則毎月26日)に自動送金	資料が必要な方は、入学願書の校納金分割納入制度の資料希望欄にご記入ください。合格通知と一緒に資料を郵送します。

日本学生支援機構奨学金・修学支援制度について

本校では、独立行政法人日本学生支援機構の奨学金をお申込みできます。これは、経済的理由で修学が困難な優れた学生が安心して学べるよう、学資を「貸与」または「給付」する制度です。奨学金には、「貸与型」の奨学金と「給付型」の奨学金があり、希望月額が毎月入金されます。また、2020年4月以降に入学する給付奨学金対象者から、申請により授業料・入学金も減免されます。
(下記につきましては、2022年2月1日時点のものです。最新情報は、日本学生支援機構HPをご覧ください。▶ <https://www.jasso.go.jp>)

奨学金の種類と返還

●貸与型奨学金 第一種奨学金(無利子)

特に優れた学生及び生徒で経済的理由により著しく修学に困難がある方。機構が定める貸与基準(学力・家計等)を満たすことが必要です。

貸与月額 (いずれかを選択)	自宅通学	20,000円・30,000円・40,000円・53,000円
	自宅外通学	20,000円・30,000円・40,000円・50,000円・60,000円
貸与始期	4月～9月より選択 ※4月選択時の初回入金は6月頃予定	

返還

貸与奨学金には返還の義務があり、この返還金は新たな奨学生へ貸与する奨学金の財源となります。
貸与終了後、7か月後から月賦にて返還が始まります。

◎返還例 本校2年課程の場合(24か月貸与)

貸与月額	貸与総額	月賦金額	返還回数/年
30,000円	720,000円	6,666円	108回/9年
53,000円	1,272,000円	8,833円	144回/12年
60,000円	1,440,000円	9,230円	156回/13年

●貸与型奨学金 第二種奨学金(有利子) ※年利3.0%上限

優れた学生及び生徒で経済的理由により修学に困難がある方。機構が定める貸与基準(学力・家計等)を満たすことが必要です。

※第一種奨学金より緩やかな基準です。

貸与月額 (いずれかを選択)	20,000円・30,000円・40,000円・50,000円・60,000円・70,000円 80,000円・90,000円・100,000円・110,000円・120,000円
貸与始期	4月～9月より選択 ※4月選択時の初回入金は6月頃予定

返還

貸与奨学金には返還の義務があり、この返還金は新たな奨学生へ貸与する奨学金の財源となります。
貸与終了後、7か月後から月賦にて返還が始まります。年3.0%を上限とした利子が付きます。

過去の貸与利率 令和3年度1月…0.268%、令和2年度1月…0.233%

◎返還例 本校3年課程の場合(36か月貸与) ※利息は上限の3.0%で計算

貸与月額	貸与総額	返還総額	月賦金額	返還回数/年
20,000円	720,000円	833,004円	7,713円	108回/9年
40,000円	1,440,000円	1,761,917円	11,293円	156回/13年
80,000円	2,880,000円	3,672,102円	19,125円	192回/16年
100,000円	3,600,000円	4,846,488円	20,185円	240回/20年
120,000円	4,320,000円	5,813,549円	24,222円	240回/20年

※上記試算は一例です。詳細はこちらでご確認ください。▶ <https://simulation.sas.jasso.go.jp/simulation/>

●給付型奨学金

国の高等教育における修学支援新制度のひとつとして、意欲と能力のある若者が経済的理由により進学及び修学の継続を断念することのないよう、原則として返還義務のない奨学金を支給するものです。採用については、世帯収入・学習意欲などの要件を満たす必要があります。

また、給付型奨学金の採用者は、別途申請することにより入学金と授業料の減免を受けられます。

詳細については、日本学生支援機構HP、文部科学省「高等教育の修学支援新制度」HPもしくは別冊のリーフレットをご覧ください。

申込方法

予約採用	高校新卒予定の方に限り、高校在学中に奨学金の予約申込ができます。 申込については在学している高校へお尋ねください。
在学採用	毎年4月に本校にて募集を行います。社会人の方や、高校で予約を取っていない方も申込みすることができます。